



茶事襍述

一

多 9  
634  
1



門 移 0  
冊 634  
卷 1-17

茶豆梗之事

塗リ物兼入之事

茶碗仕込之事

釜ノ品々之事

茶酌之事

茶釜之事

水溢之事

蓋置之事



洞戸手前之事  
袋棚手前之夏  
炭ノ置様之事

一 茶豆扱一色ヲ拾色ニモ仕カヘ有人ノ手前カワリメ  
ルトテ不審有る爰之代ノ教寄ノ上手ノ仕形メシク  
ノ化分カワリ来ルヲ感シハヤリタル扱ニスル事ナレハ  
殊爰事ノ内ニモ惡ト存夏ハ不用意マ然事ハ用  
ユヘシ能事ハヲノツカラ雖ノ化分ニナクソナワル  
モノト利休ノ由御意也  
一 初心ナル時ハ人ヲ取レ依テ手前ヨリ見ユレ仕ソ  
コナイアルニサラヌ粹ニツトメルハハ初心ノ教寄者

ノ能トテ誉ル事成ト事也

一 葉立扱ニ席破急アリ熱別ニ薄葉ハ去ニ立ル物ナ  
リ濃茶ハ手前ニカマハス湯ノサメヌヤウニイソキ  
フリ加減弟一ニ立ル但盆立ニハイソク間爰トノ湯  
意ナリ

一 四疊半ニテ葉立ハ時葉登葉入ノ盆不炉フ千ノ  
角ノ通ヲハサニテ盆ノ角ノ通ニ茶入ヲ盆ニハ釜ト  
水指ト葉入トニツナラヒテ惡トテ利休氣不入

盆カヘテ水指ト釜ノ通ノ筋ヲハツメ其筋ヨリ前ニ  
茶入先ニ葉登盆ノ繪景ノコトク茶登ハ葉入ノ半  
分引下ル先前ハ炉ノ角ト水指トノ其中ヲ茶  
入葉登ノ間ニメニツノ間ニ目沖クツロケテ盆ト下  
一 茶砂ハ我前ヘスクニカケテ盆ニ  
一 水溢ハ壁ノ方ノヘリヨリ二目ニメ洞戸柱ヨリ四寸沖  
先ハ出シテ膝半分水溢見ユルヤウニ盆ヤ  
一 柄取蓋盆ノ右前ヘリヨリ二目沖ニメ炉ノ方ハ釜

ノ蓋フナミカ、ウサル程ニ蓋之竹籜ナラハ竹ノ目ヲ  
客ノ方ニナシテ蓋之柄砂ハヒサノナリニヘリヲマタ  
ケテ蓋ニ由ル

一 居任ハ炉ヘウナムク程ニメ出入ハ洞戸柱ト我カ  
夕光トノ間ハ寸斗見ユルヤウニ居ルトナリ

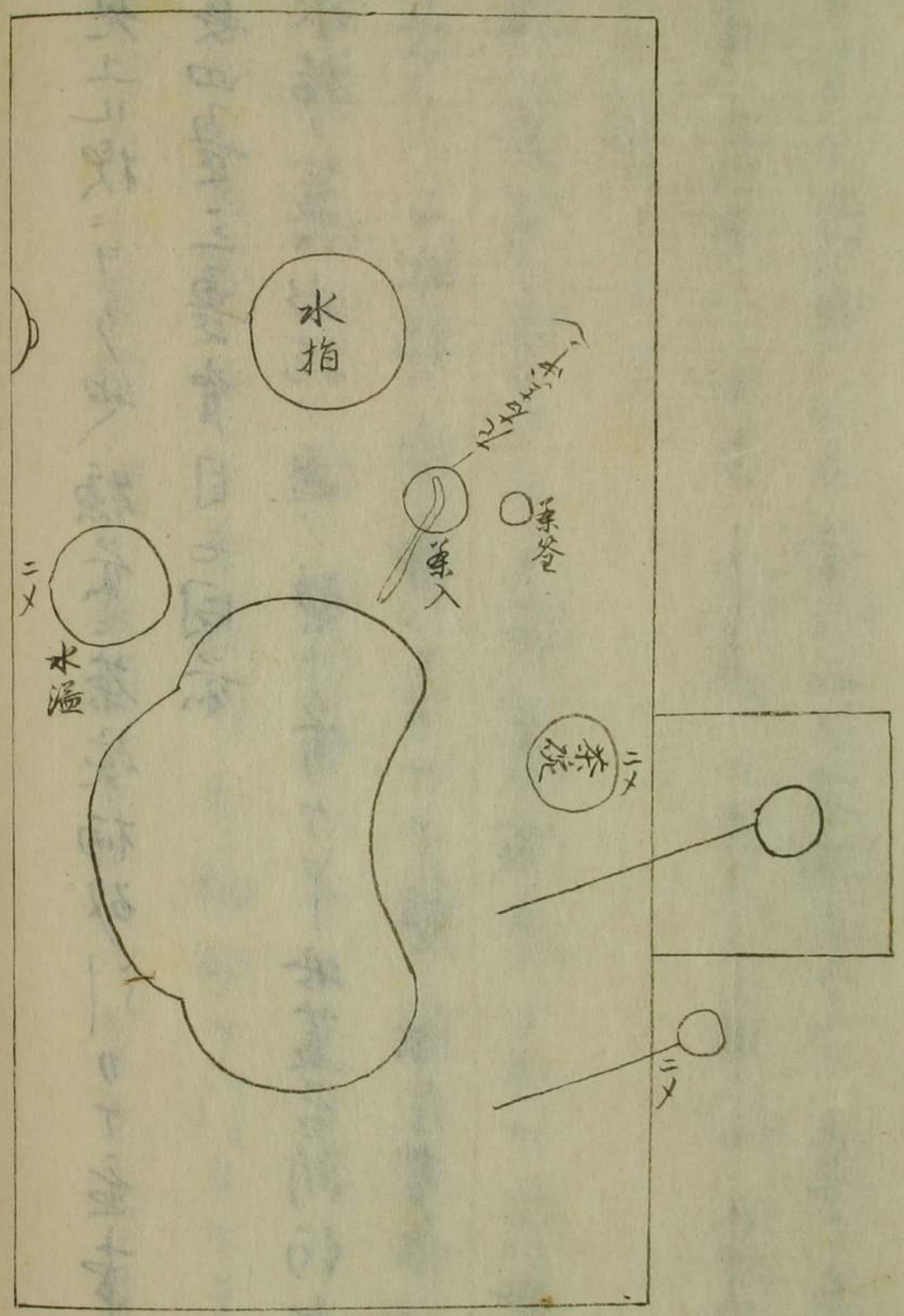
一 茶碗ト柄砂ノ前ニ蓋所ナラフナラニワリた  
ツ分ニ茶碗ノ中ヲ合右一ツ分ニ柄砂ヲ川カケテ蓋  
炉フナト茶碗ノ間ハ茶碗ノサキハツレヨリニツ目程

見ユル扱ニラク也 糖茶ニ茶碗柄砂川カケ蓋事ハ  
長四疊ニ蓋中目ニ同前

一 水指ノ蓋ハ水指ノ通ノ壁ニ立カケテ水蓋蓋所何レノ  
座ニテモ水指ノ通ノ壁ニ立カケテ壁ニ張付ナリ水  
指ノ底ニ立立カケテ立也蓋ノ取手ハシキナラハ壁ニ

トナリ

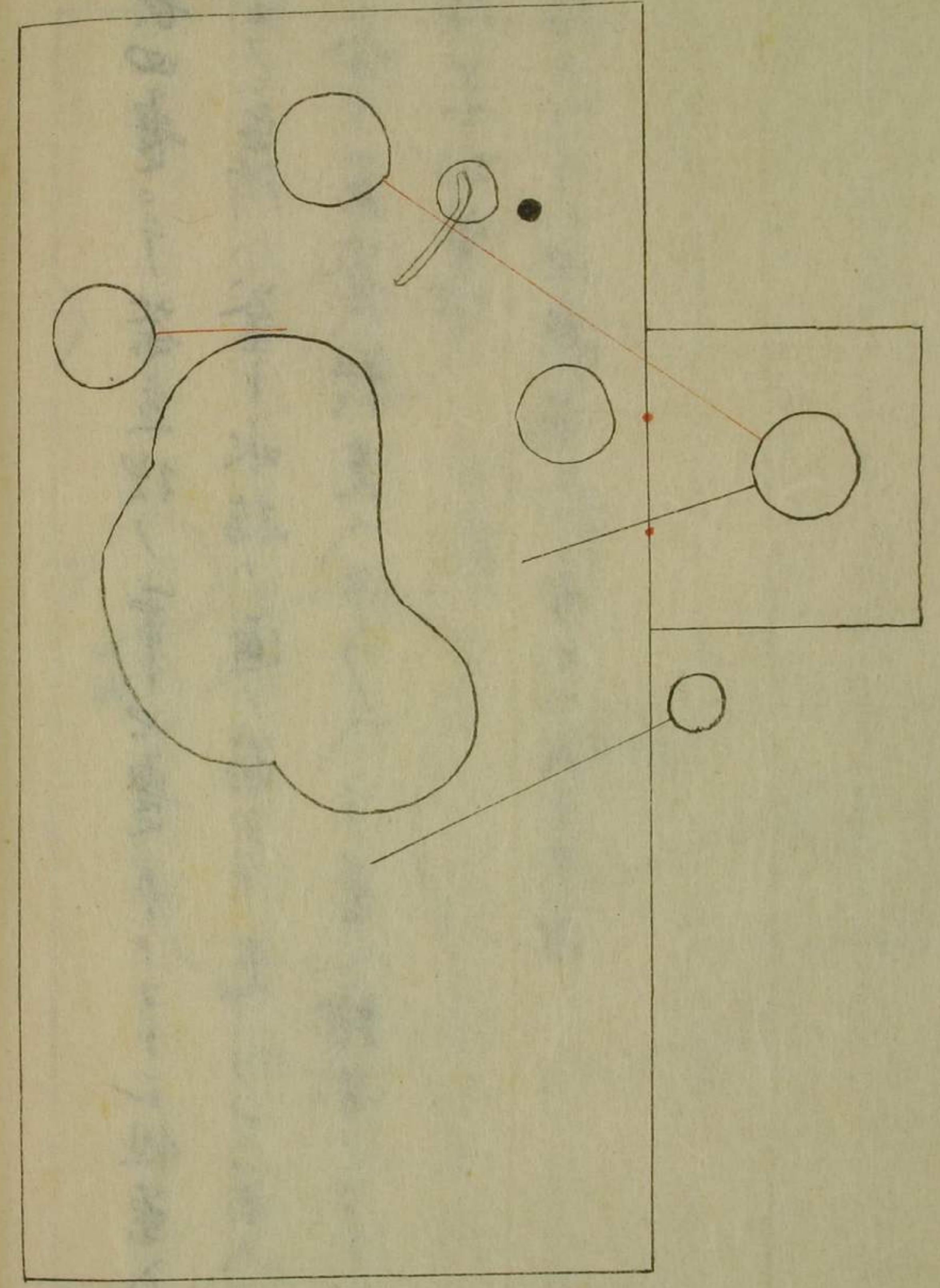
一 茶立は茶ニ右ノコトニ示ルノ角ヨリ茶入ヲ又寸斗上ニ  
テヘリハ寸斗ノケテ常ノ如ク茶碗ナラヘテ蓋事トナリ



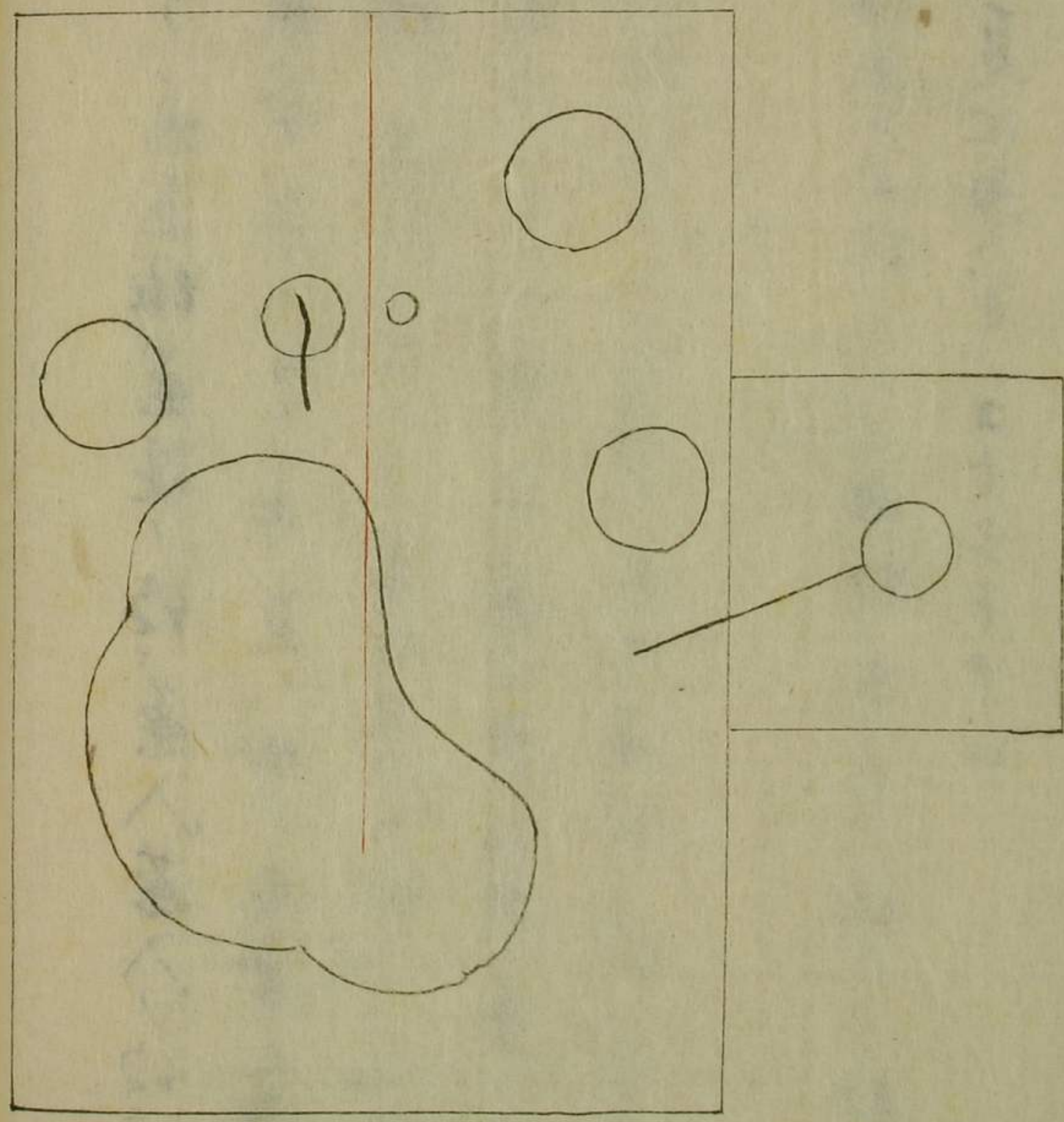
一長四疊ニテ茶立扱ノ事口疊半ノコトニ但茶入茶  
 釜ノ底所ハ釜ト水指ノ通ノ筋ヨリ先ハツレニ茶入ノ茶  
 口合テ茶釜ハ後先ヘテラヘテ茶之繪具ノコトニ此  
 外不相替作

一居スマイハ口疊中ヨリサヒツムト作

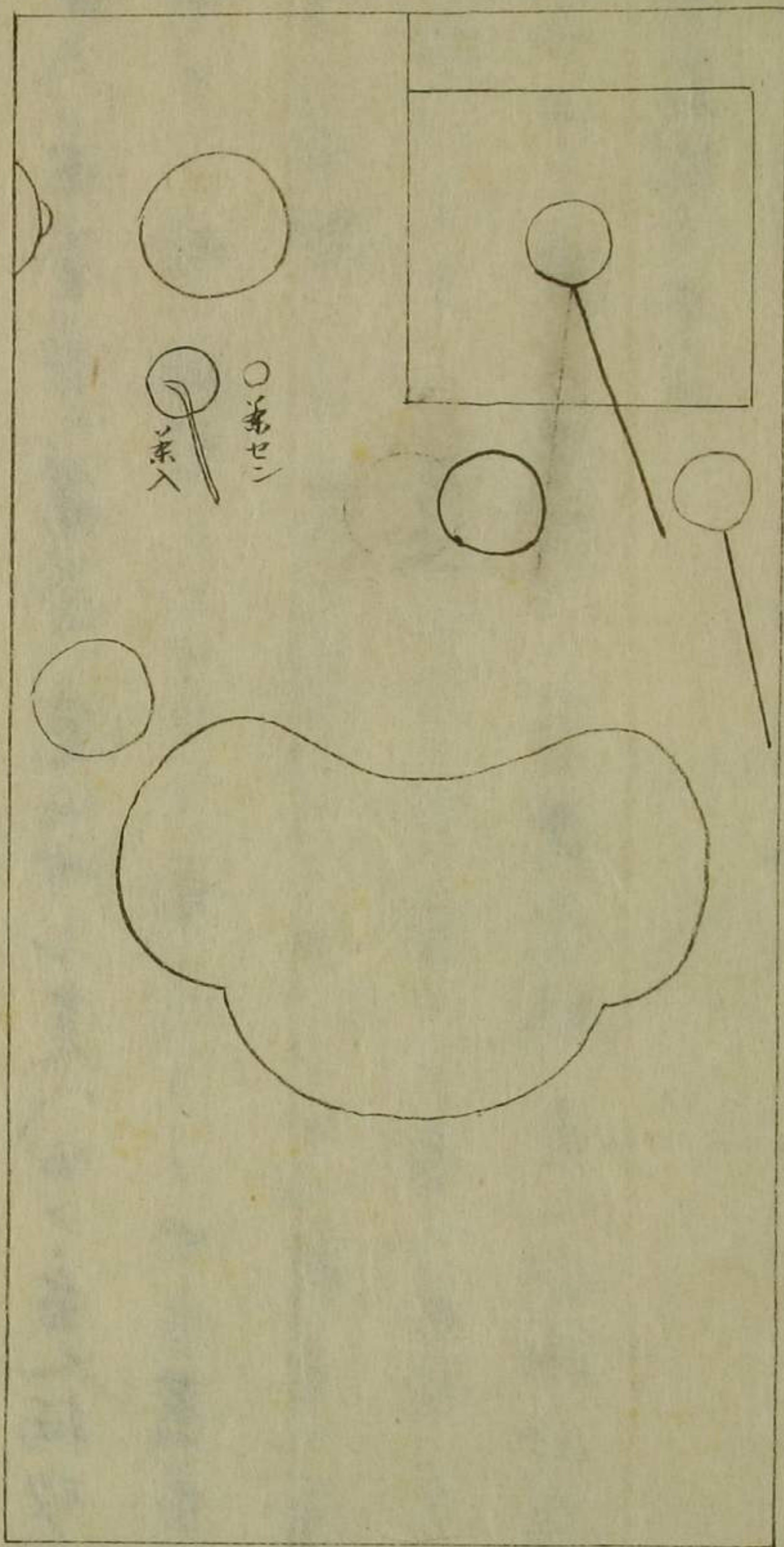
一 二畫 牙目ニテ茶葉を振茶碗ノ内ニ茶入ノ内ニ茶  
 釜ヲ置但シ茶釜ハ茶入ヨリ少先ハ出メ並事ノ類列  
 ヒワニテ居ル時ハ道具ユカメテ置也スグニ居ルハ一畫  
 才目風炉臺子ナリ曰畫半長曰畫ニ畫ニテハ  
 所ヒワム友乃具スクニ並事然ル茶碗ハ我ハスグニ並  
 ナリ  
 一 指ズマイハ長曰畫ハ指ヒズム曲柱ニ打ムク短ナリ炉茶  
 茶碗柄砂置置曰畫半ノコトニトP  
 以



一 一書 弟 目ニテ 茶 立 根ノ 事 水 括ノ 茶ニ 繪 号ノ コトク  
 茶 入 茶 釜 釜ニ 茶 釜ハ 是モ 亦シ 先ハ 出メ 釜ニ 柄 取 蓋  
 蓋ニ 付ク 時ハ 柄 取ノ エサ キラ 茶ノ へリニ せ 蓋 釜ハ 一  
 ヲリニ 目 炉フ 子ヨリハ 蓋フ 子ニ カ、ラ サル 程。 釜ニ 釜ハ  
 柄 取引 カケテ 二目 視 左ノ 方ハ 工カ メテ 釜ニ 茶 碗ハ 夕ツノ  
 炉フ 子ノ 通ニ メ 見 設テ 二目 見 上 根ニ 釜ニ 水 溢 水 括ノ  
 蓋 右 同ト 申ル  
 一 茶 立 仕 茶ニ 七 水 括ノ 茶ニ 初ノ コトク 釜ニ 釜ノ ト 申ル

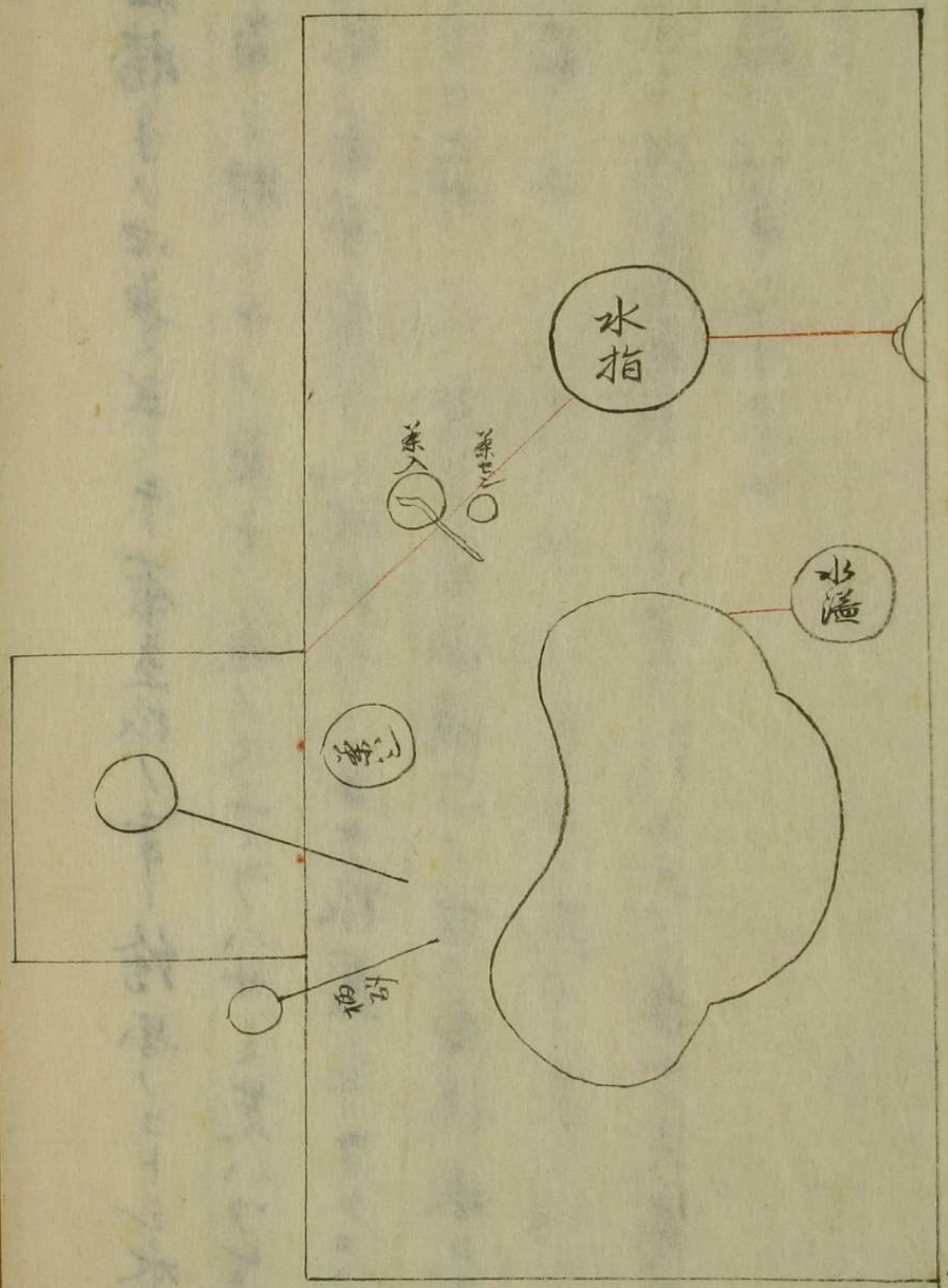




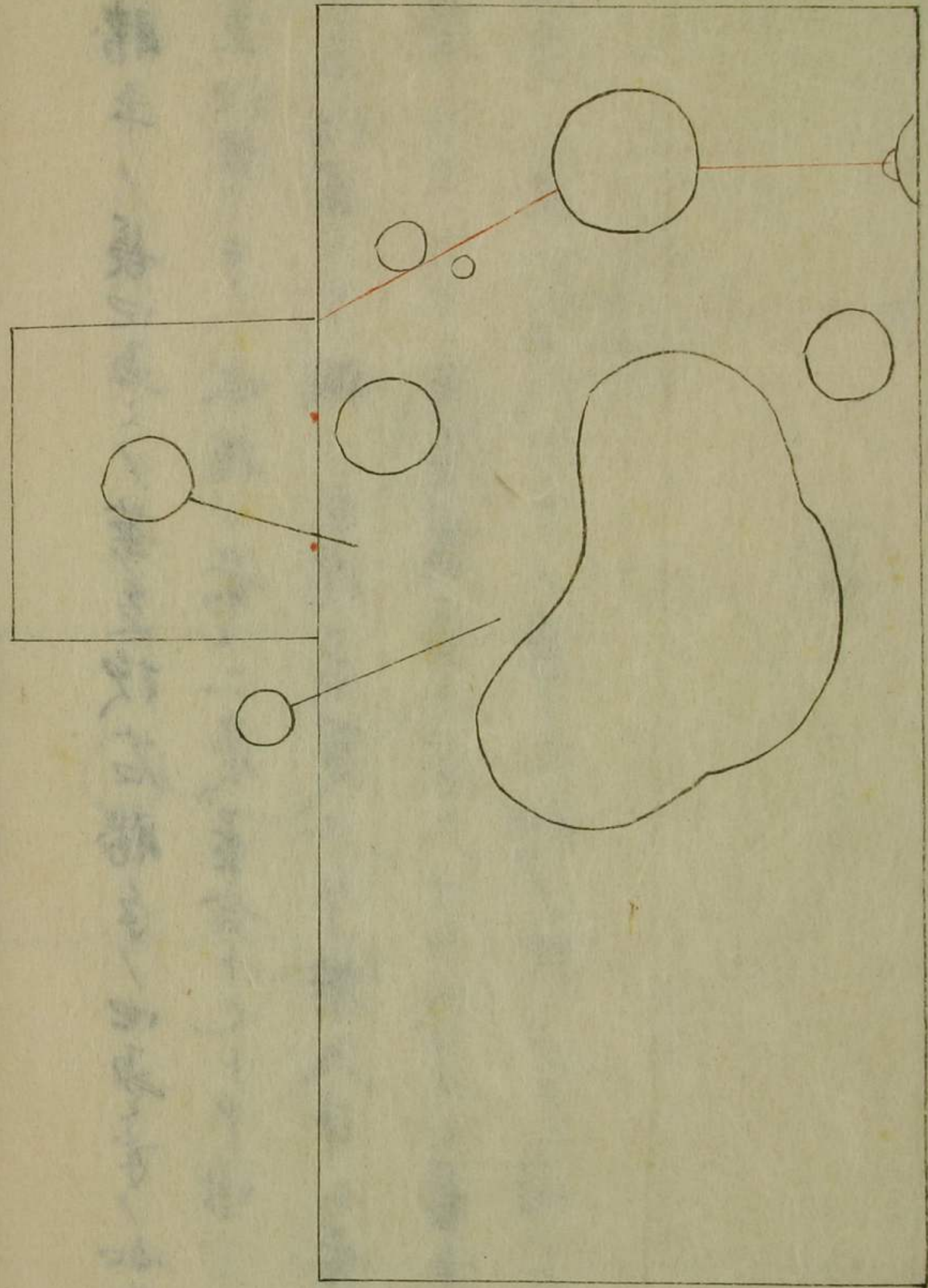


一 右勝手ノ口邊ニ茶ニテ茶立根ノ事 繪巻ノコトニ水指  
 ノ角ト炉フテノ角トノ通ノスナラハサニ先ハワレニ茶  
 入茶ニ茶立根ニテ之但柄取ノカケ根蓋ニテヲクハス  
 ナカヒヒサニ引付テ色水溢右ノ旨ニ色湯水コボス  
 ニ右ノ茶ニテモたノ茶ニテモコボスニテコボス時ハ右  
 ノ茶ニ持タル茶中ヒサヨリ引コメテ茶十文字ニナラ  
 又根ニ仕斗之トナリ

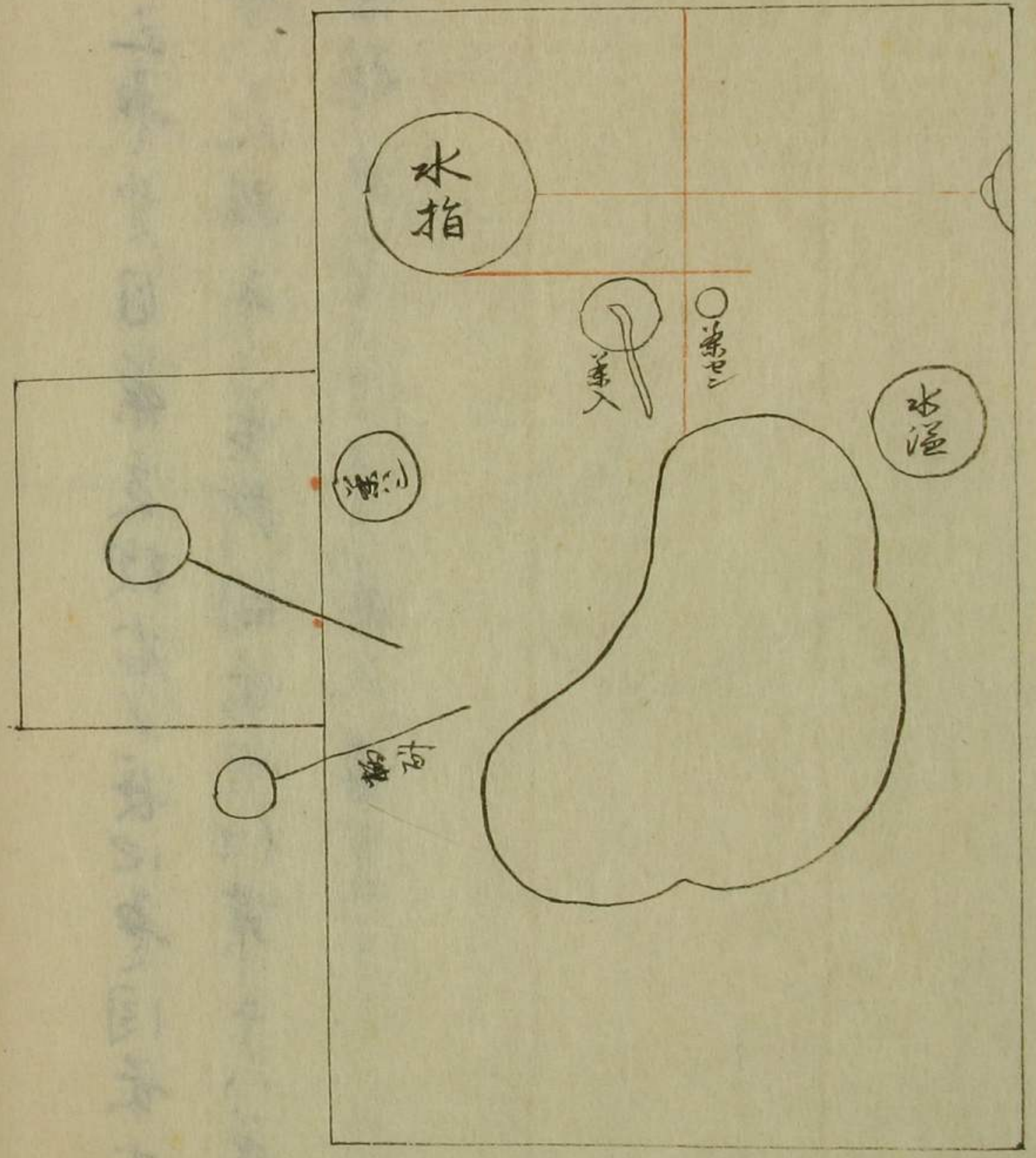
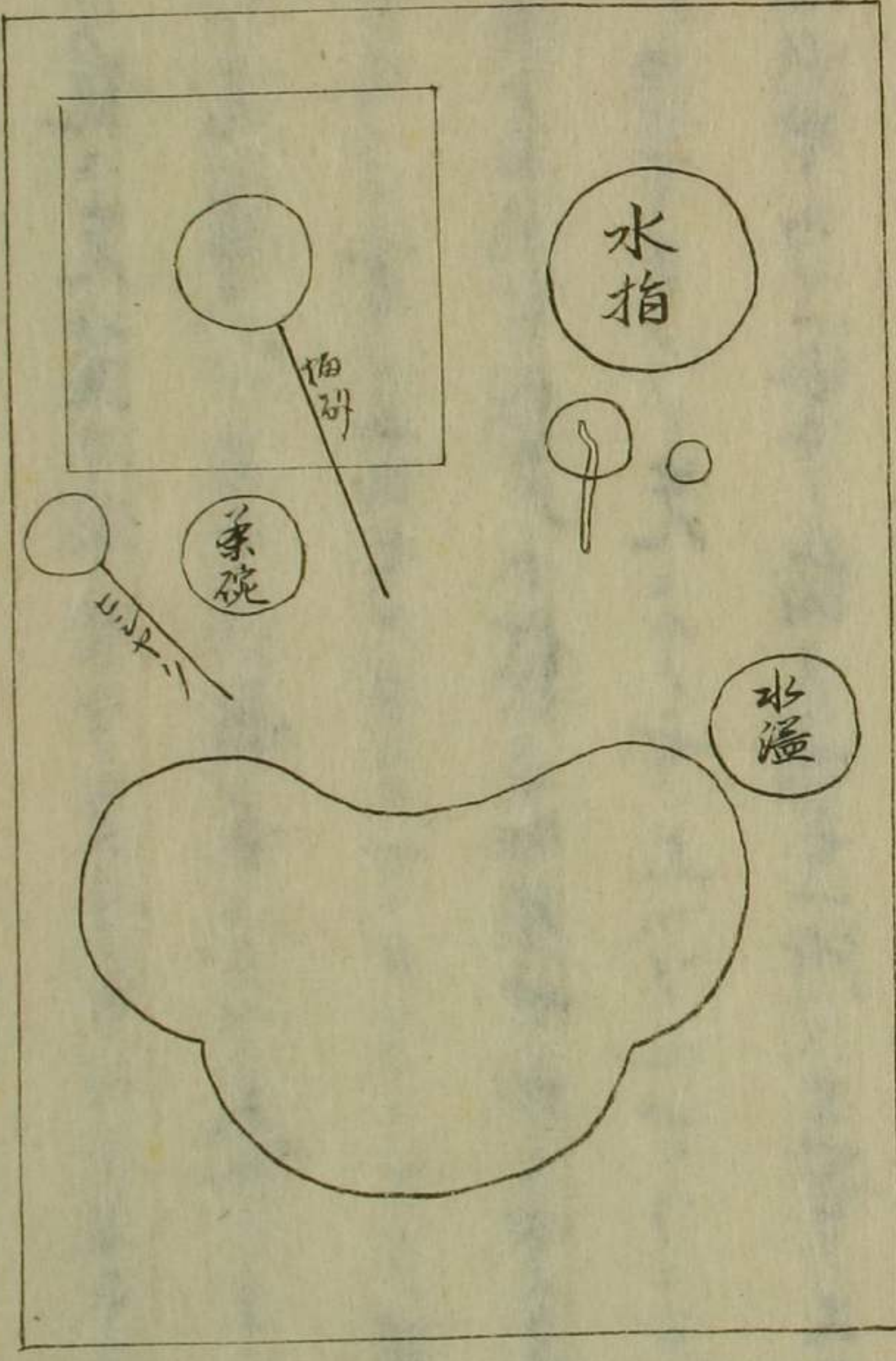
- 一 右勝手ノ長口壺ノ茶立換右勝手ノ口壺申ノ如シ
- 一 茶立仕舞テハ水指ノ前ニ二邊蓋合トシテ
- 一 茶立仕舞テ棚ニ茶碗置テ更アリ茶入斗ニ蓋先ハ羽帚ヲソヘテモ蓋蓋ニ直ト茶入ナラヘテモ蓋先ハ  
 窓ヨリ茶入カヘリテノ事ノ何ノ所ニテモ同トシ



一 右勝手ノ三疊中目薬立扱右ノ長口壺同茶十リ  
 茶入茶釜ハ右勝手ニ置新同前也仕茶テハ茶入  
 ノアトニ茶碗茶釜ノアトニ茶入置十リ



一 右勝手ノ一盃ヲ背目ニ立換茶碗ノ中ニ茶杓ヲ添付スルノコ  
 トク右ノ方ヘスデカイニ引茶入茶杓常ノ如シ仕立ニ七同トナ



一 茶入ヲ袋ニ入ルニ先蓋ヲトリテクナヲワマニテ袋ニ入  
タルカヨク作を茶入ノヲモテ我茶ニシテ入ルトハ

一 緒ノムスヒヤウノ事ムスヒメカタサカリニナク蓋ノ中  
テムスヒウナトメノ方ハタト袋ニ不付ヤウニ中タラニ  
ナクスクニメウナトメノ先ニテ抄上ヘソルヤウニシテワ  
ナノ所モスクヤウニシテ緒ノ間モ一所ヨセテスカヌハ  
見ニクシヒロクスキタルハ猶アシク作ムスヒメノトナリ  
ワナノユガマサルヤウニ両方ノ緒ノモナレサルヤウニ

シテ右ノ方ニテモ左ノ方ニテモヒ子リタルカ吉カタ  
ノツキタル茶入ニハタト舟テモ吉ナテカタノ茶入  
ナラハ緒ト袋トノ間サスクカ吉スボリタルヨリイカル  
カ吉トノ所意ナリ

一 緒ヲトク時茶碗ノ通ヲハツシ茶碗ノ通ニテナキ方  
ノヒロキ不ニテトクカ吉トハ

一 緒ヲトキテ引出スニホノ内ニテモシリヲホトキクスニ  
指ニワナヲ懸テトク之扱緒ヲ先ヘ引出シ茶入ヲ左ヘ

出シテ手ニス上テ取出スマメ茶入ノ緒ヲトキ袋又クト  
キ両ノワナヲツキ上テトクハ悪之其儘上カラ行手ニテ  
トク之を葉入ヲたノキニテ持たノ手ニテトク之袋ヲ  
ヒロケヒダヲノスニ茶ヨリノシテ先へシホラシク指ヲ  
移ヒタヲノベル由

一カメ付ハ袋ノ内へ手ヲ入カメツキヲ持袋ヲトへ  
ヌク也其外ノ小壺ハク千ヨリ茶入ヲ上板モノナリ  
大事ノ茶入ニテ余不ノ葉入ナラハ袋ノク千ヨリ

又ク心持吾類別唐物ニテモ我道具ナラハソクウニ  
アツカフ物之ツ子ノ葉入荒物ハ袋アツカイニ  
スル物之トノ御意也

一袋釘ニカケルハ四緒ニメモシリテホトメノ方ヲ前  
ニメカケルハ棚ニ置ルハ支方出タル緒ヲ折カへメ  
上底ヲ前ニナシテ上置也トカハ

一袋見立度トノ時分ハ袋勝手へ取込時ノソム  
カ吉亭ノ手ハ緒ヲノヘク千ノ方ヲ密ノ方ニナシテツ

キ出スカ吉見ヤウハ両手ニテ取ヘ出シタル緒ヲ持  
テ手ノハラミノセテ見ルムサト取ツカムハアシヒダナ  
トノベスツフレタルヲハフクラカメ見ルカ右返シテ時  
ハ亭主出シ茶所ニ至テモナカハス至トヤ

一茶入ノ蓋ツマミ根取時ハツマミミサワラスフナヲ持  
蓋ヲシテヒツミヲナラス時ハツマミヲ指ニツミテトリ  
高指ワハタミカケテ蓋ヲスルトヤ

一茶入ノ蓋ヲ持フナニ持セ至ハ悪交ノ柄杓ノ柄ヲ持セ

テ至カ言フト好ニ落事一有トヤ

一唐物大事ノ茶入ニ手ヲカクル事先蓋ヲトリ  
茶ヲ汲出シサマニ右ノ手ニ茶杓持ナカラ茶入ノ上  
ヲ高指トベニサシテ持ナラシテ茶ヲ汲事ノ  
但茶乃至ノ時トヤ

塗り物茶入之事

一十ツノ上ニ茶砂ヲ至トキハ先カラ至テ吉中絶ノ蓋  
ニ茶碗ノトヲリニ至ガヨシたニテ七右ニテ七茶碗ヨリ

脇に置カ言ト御意也十ツメ中ツキ其外ニ十ク千ノ葉  
入ニテ葉立ニ茶ヲスクウ時先葉砂ヲ先カタリトア  
テ、ソレヨリスグニ布ハ引葉ヲ汲裁度モ同塗物ハ葉  
砂ニテ態トアテナラス物ノ葉入ヲ也葉砂ニ茶ノルヤウ  
仕事ナリト御意也

一ツンキリノアツカイ別葉ナシ但蓋ハアラノケテ下ニ  
置テトプム

### 茶碗之仕込ノ事

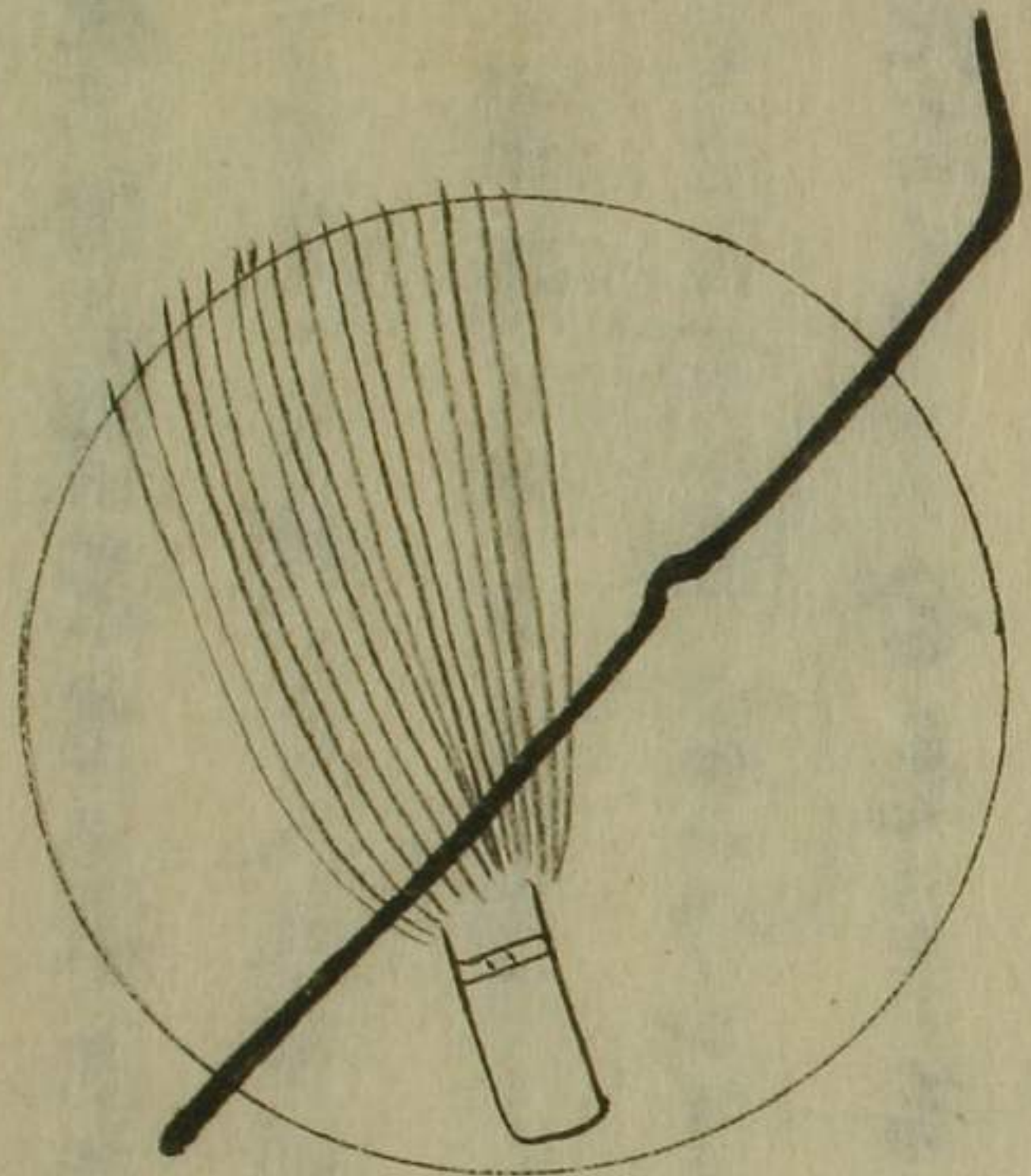
一茶碗ノ仕込ニ糸パール方ヲ茶ニナシテ置ハ不及パールヒク  
キ方パールハ糸ニカマハスヒクキ方ヲ茶ニメモヒツキ  
ラハ長キ方ヲ換ニメ葉具四角ナル茶碗ハ角ヲ茶ニ  
ナス然ル茶釜置ニクハ平ヲ茶ニシテモ置クホソキ葉  
碗亦ハスグレテ大キナル茶碗ハ葉中フツクリトメ、  
ニテ真中ノ底ニ置テ茶挽モ中ニ置テ葉砂ヲ葉  
挽ノ中へワリ入テ置ク其時ハ茶砂ノハサキヲたニメ  
置クニツ是ノ葉碗十ヲハ是ヲ一ツ茶ニメ置足モ眼ニ



糸アールカヒクキ方アラハ其方ヲ茶ニメ置ベシ亦大キ  
 ナルヒラキ茶碗ニ右ノ如ク茶中ヲフツクリトメニ茶  
 碗ノ底ニ置茶砂ヲ茶碗ノソコヨリハメハ置カケテハ  
 サキヲ右ノ方ニナメ其上ニ茶釜ヲ置事アリ世茶碗  
 ノ仕込有ル時此下御茶トテツ子ノ釜子ノ上ノ茶中ニ  
 茶入ト羽帚組合御茶風炉ノ茶ノ右ハツレノ通ニ右ノ  
 茶碗斗ハ置ルテ湯手茶ハツ子ノコトクニ茶成湯立作事  
 一 千イサキ茶碗ニテハ總フ千三分一ノワリヨリ中へ寄テ

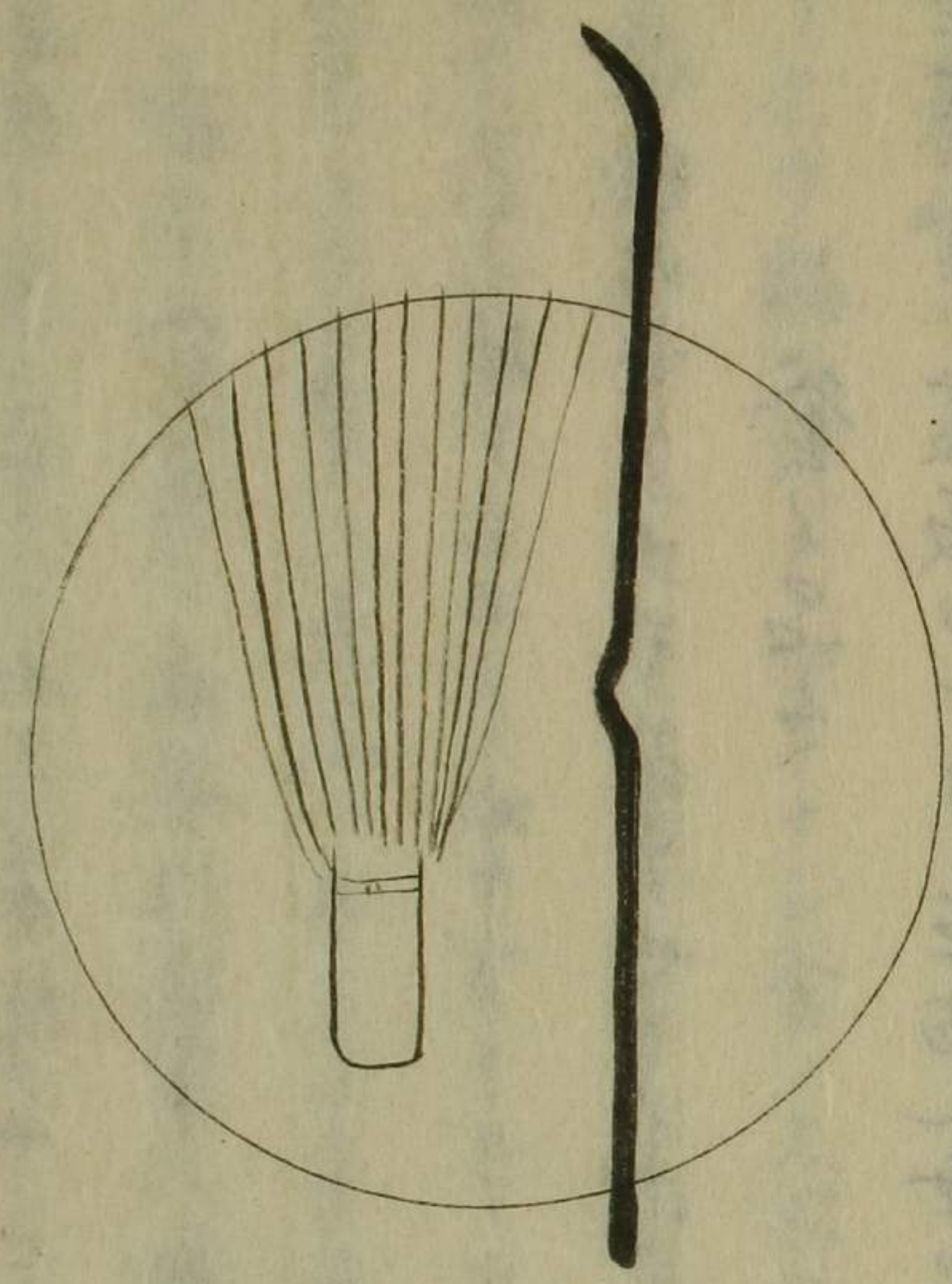
柄砂ニセヨセテスリ合福ニメ立ルセ者トPm

一 茶碗ノ仕込茶扱ト茶砂ス千カハセテ置事ニ有又茶砂ヲ取ルハサ  
 キヲツマニテ茶扱ニ置事ニ有ニ返尺也立ニ自然仕事トPm



如世ニ

一コイ茶ノ葉碗ノ付込椀茶中ノ水ケヲナキ程ニメ角ク  
 折テハツホトニモ夕ニ之折ク八九分程ニシテ四ツニ折中ヲ  
 一子ナ子ナテ茶碗ノ中ヨリ在リノ方ヘヨセテ葉攪ヲ  
 二葉茶釜ノアミニタル可ニテ右ハツレヲ葉碗ノ其中心ニ葉  
 砂ヲ置テ右左ノツリ合是ニテ茶釜ト葉碗ノ間  
 一合余リノクワロケテ置事之葉砂ノ本ヲ又六分程葉碗  
 ノ外ヘ出シテ先ヲハ長ク出シテ右ト作



右ノコトニ葉釜其中心ニ置ルハ葉碗ノ内行ハテアシトノ事也

一ウス茶ノ仕込茶中ヨクノ水ケヲトリテフツクリトタニ横  
こメ茶碗ノ底ニ置テ其上ニ茶扱右ノユトクニ置テトテ  
一茶中ニ水ヲ含マセテ茶碗仕込事一為後之水ケアル教  
考成ニテシホル事之たニハ年又レテ灰亦多ク又クウ事  
也然ルニヨリ能クシホリノ水ケヲトリテ出ス事也コイ茶  
ノ茶碗後以水ケナキ茶中也トノ御意也

釜ノ品々

一朝ニ置テ釜ノ蓋取カケテ釜物之毎厄ハハルク見ユル物之

ト御意也

一釜ヲ上テ脇ノ引ノ事ナシ釜ノ上下座安ク定マリテ  
有スクニ持シテ定座ニ釜ヲ置テ古是釜合也置合ト  
云セノハ初中後ウコカサ又事之

一釜ノ蓋ニクハシ有之ハクハシノ千カイメヲ我茶ニナシテ釜之  
ツルノ横成ル物長ク大キナル取手ハ横ニ置テ右何レノ  
イキモノニテモツラヲ容ノ方ニナス竹ノ箒ハタテニ釜  
ナラ我茶ニシテ釜也但シ物ニヨリツラヲ容ノ方ニナセハ

悪敷モアリノ合次中トノ湯多ク

- 一 釜ノ蓋ヲフタニ垂テヨク時カタリトヲキテ右シメテ時ニツ  
ホトナラシテ右カ右柄砂モ右時ナラセハ柄ノ先垂テ右  
内ヲシツカニ音ナク右蓋垂テヨク時音ナクハ柄先垂テ  
テカタトナルホトニ捨置カヨシ水指ノ蓋釜ノ蓋柄砂垂  
ニ度ハ音ヲ仕一度ハナラヌ又柄ニ垂カヨシ茶立仕也テハ何  
レモナラサヌ又柄ニヨク更ナリ中ニモ水指ノ蓋ヲサメハイ  
カニモシツカニナラヌ又柄ニヨクモノ也トテ作

- 一 釜ノク子ニ柄砂持セカケテ右事コイ茶茶ハクルシカラス  
仕也テ水ス、キノ時ハ水ヲクニテ其柄砂ヲ釜ニ持セツニ  
テ置事一定タル更クヲサメト云心ニテ有引カケテヲサメ  
ニハ尼垂テ右茶度ニテモ引カケテ右カヨシトノ湯多ク  
一 釜ヨリスクニ水指ノク子ニ柄砂ヲフセテ持セテトリナラ  
シテ水ヲ汲ハ悪敷之ズイナル仕形之心無用茶ハ取テ持  
直シメ汲カ右ト御意也

- 一 釜水指ノ湯水クニサマニク子ノ中ヨリ柄砂又キ出ス

カキクチハアタルハ悪皮也湯ハ釜ノ底ヲ汲水ハ中ヲ  
汲物之トノ御意也

一 柄砂ノカヨイニ中高カヨウハ惣浦之山ヲコストテキラ  
フ事ナリスグミカヨウカ吉釜ニ氷ヲサスハニウロツサスヘシ  
一ツサレテワメリニナラヌ又之トP作

一 湯水汲ニ柄砂ノカウ半分又レハ柄ノクマ又モノナリ皆又レハ  
柄ニズブリト又レタルカ能トP也

一 柄砂ニニツヒヤウシトテ惣浦夏之釜ノ蓋ヲ蓋トテカメ  
リ釜ノフキニテカメリト茹引テ柄ヲ煮ニ蓋トテカメリ  
是ニツ也釜ノフキニテナラセハ釜ノフキニテ音ナキ扱ニ仕  
也トP也

一 コイ茶ニテ取蓋ニ柄砂棚ニ蓋合P也湯茶末ニ柄砂  
アヲノケメ蓋ニ湯茶末ニ柄砂横ニメクナラ茶  
ニメ蓋事也トP也

茶酌之事

一 茶砂取リナラズ大指ヲマヒテ取リナラズ茶ヲ汲ハ

ホウヲフルトテキラウウ夏之平ノ内ヨリ汲出ス事ナリト  
P作

一 葉スクウ時茶入持名左ノ手何時モ膝ヲ八十サスヒサニ付  
テ茶ヲクミ出スカ舌中ニモ名物ナト葉送立ハ右ノコトシ  
トPい

一 茶ヲスクイテ茶砂ヲウツ事葉碗ノ内たりノ音ニテ度  
く湯折は葉碗内但シク千とワクコイ百カヒニキ有方ニテ  
ハヨケテ内ニテ折ソメ付ナトノ茶碗ハ音高ク聞レテ放

内ニテカ外ニテモナラ又程ニウツカ舌内ニテウツトキハ羽  
サキヲ右ニメ折カ舌トPい

茶筌之事

一 葉梳ホウズルニ先細カメトナラニ其後ハナラサ又ガ舌葉梳  
茶ハ廻手間ノ不入根ニカロクフルカ舌水ス、キノ時ハサラク  
トフリナラシテ舌ユイ葉ノワキタル茶碗ス、グニ水ス、  
キヨリガシヅカニ振テ茶ヲ落スカ舌トPい

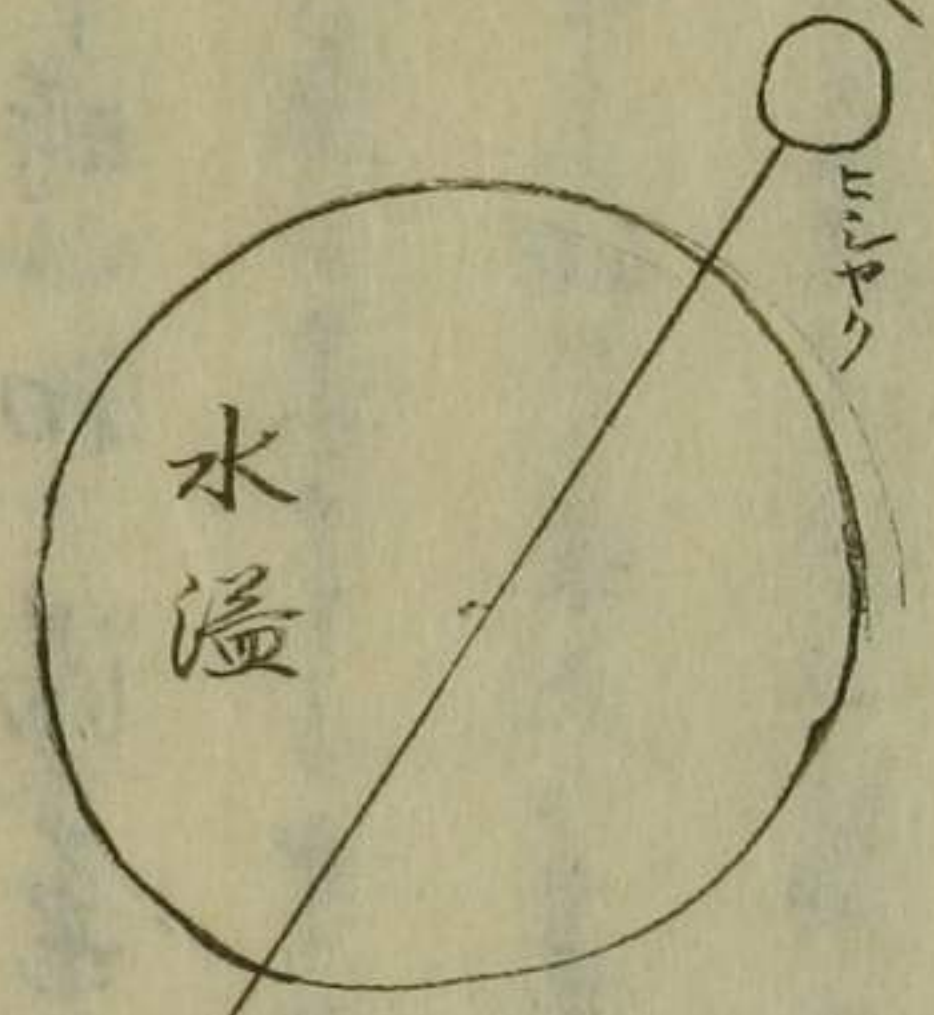
一 ヨイ茶ノ葉碗振リヤウニ候アリ葉ヲ入テ茶砂ニテ

カメーリタルヲクメキサマニ茶ノ方ハカキヨセテ茶ノナキ  
音ニ湯ヲ入准ハ茶ノトハ湯ヒリテウキ上リ申其ウキ  
上リタル茶少ウキ残ル程ニ湯ヲ入茶挽ノホサキニテ浮  
タル茶ヲツキシツメ四方ハ早クフリ中ハ茶ノヨルヤウニ  
イツキ振テ中ヨリハメハ茶ノ廻ル振ニイカニモシツカニ振リ  
テサテ茶挽ヲ横ニナシテアワヲワキハキノケ中ニテ  
茶挽ヲ又ク世フリ振ニテ茶カタマリ不申トノ湯意ニ  
一キツキ茶ハ久安フリテ吉和カナル茶ハ少フルカヨシト也

一コイ茶ツケテ二服立ル時ハ初ノ湯茶碗ニ入テ蓋ヲシメ  
茶ヲ振ル在一服ノトキハ蓋シ不ト申也  
一コイ茶ノ後ウス茶立ル初ノ茶入ニ茶残ルツク支ヲ  
ウスク立シ不残ハコイ茶ノ説一篇ス、キテ茶砂ヲ  
棚カ同茶碗ニ渡メ是勝手ニ立テ湯茶ヲ持出其茶入  
キンメ茶砂共マ、フカスニ茶入ニ是テ茶碗今一度湯ヲ  
入茶巻ス、キテ湯ノ立ト申也  
一茶ヲ服枚立ル時ハ水ス、キノ水湯少ク入テス、ク

ハシ無たハハ水溢ノ水余リいたハハ字前ノ中ハ後手  
 ハ水溢持テ立ハハシメラクニナリハハ一服ノ立テト  
 中ハ是ナリ一服ハメシナシテ無事ニ立中ハ均ク服投  
 立作ハハキヤウキ礼ル、物ナリトノ御意ナリ

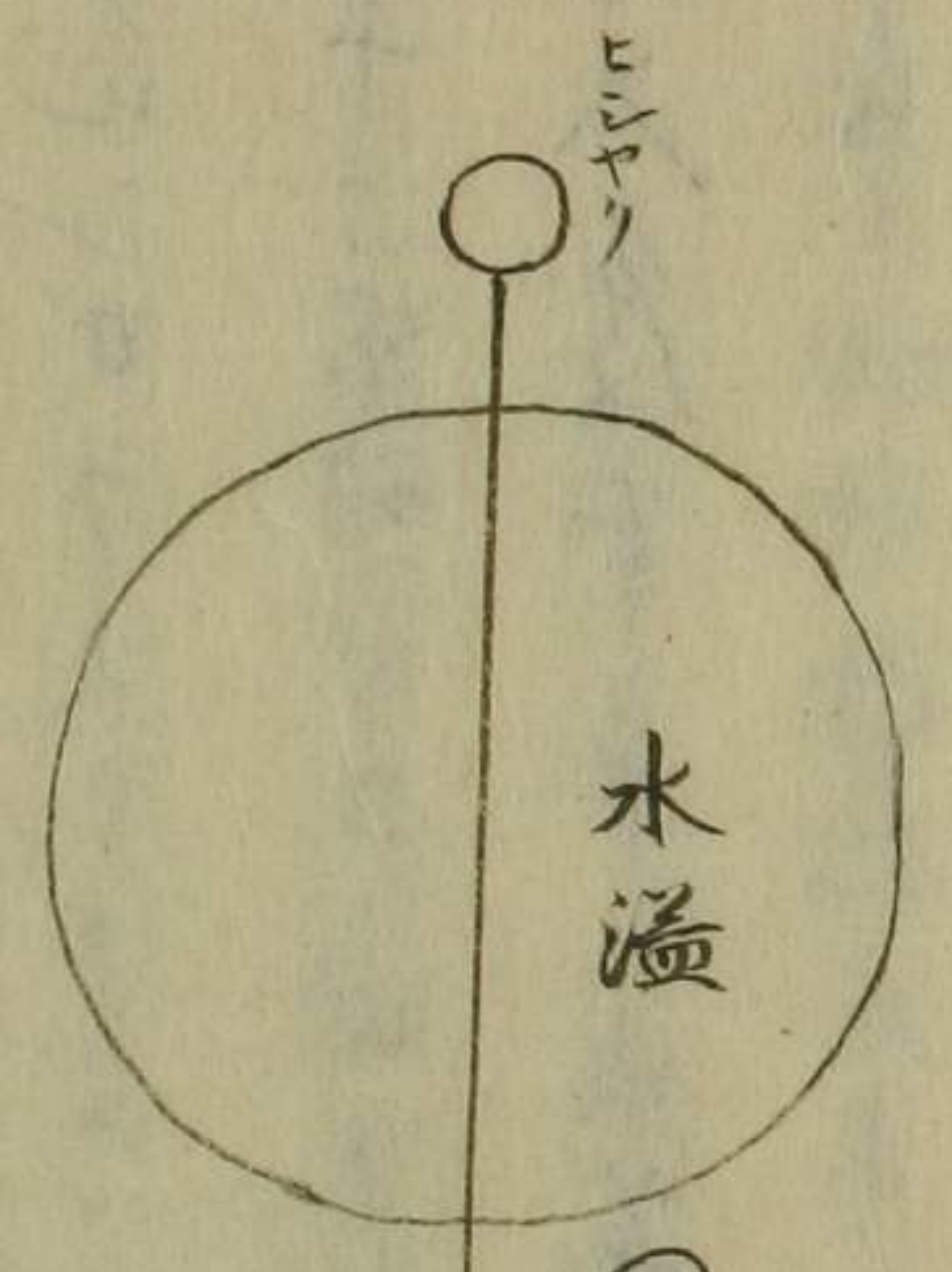
一釜蓋ヲメ柄砂水溢ノ上ニ蓋ハ復



兼入○  
 兼三○

○フタを蓋  
 如世兼入ノ兼登ス久有  
 トキハヒシヤクヌシカイニ  
 ニテフタヲキノ物ノ  
 角ニ蓋トヤハ

右ノユトク柄砂ヲ水溢ニモタセスサキハガウヲ注テ蓋カ  
 右無たハハ湯ノイキガフノ内ハ入テアシキナリ貴人  
 高人ノ御前ニテハ棚ニ柄砂ハ蓋カヨシトヤハ



兼入○  
 兼三○

○フタを蓋  
 如世兼入ノ兼登ス久有  
 アルトキハヒシヤクヌシカイニ  
 ニテ蓋ハハ物ノ  
 事トヤハ



水溢之事

一 水コホシノメンツウノト干メ紹臨ハ破ノカクニ至ルハ道安ハ  
茶ニナシテ至ルハ利休ハ飲ノ方ニナシテ至ルカ吉ト評言之  
一 水コホシニ茶碗ヲ入テ持出事老人ハ高人ハハ無用ア又  
ラシクハ常ノ客ハクルシカラストナリ

一 水溢ニ茶碗入テハフ干ニ茶碗ヲカハルハ後以水溢ニ茶  
碗不入カ吉ナク入度事アラハ茶碗ト蓋ニ至ト  
二 色棚ニ至ハシトナリ

一 水溢たりと持右ニ蓋ニ至ト柄取持源女手ニ之色持出ハ  
仕形アリ茶碗水溢ニ入テ右ノ廻リ女手ニ持出ナリ  
ハ勝多ク干ニ至ルハ不苦乃居立明仕程ノ不ニテ  
ハ無用トナリ

一 水溢客ヨリ見テ度トノ事ニ至ルハ水ヲ出テモハシ  
キヲ出スハシ客ヨリ所望ノ時分ハ乃具トリコニテ  
後先ノ水溢洋見テ度ト云カ吉水指花入所望ノ  
時ニ勝多ク入テ後可有所望花入ハ必ヨク有テ不

及金ノ物燒物ハ水ヲハシキカケ見セヨハカ吉青地  
籬ニ花入ハ水ハカケ不ヨ

蓋置之事

- 一 蓋ニ釜ニ入事有何時モ其釜勝手ニ持入勝手  
ノ釜ヲカケキ也た板ノタメニ事勝手勝手ニカケ用ニ  
シテ釜物ナリ申モ釜ハ勝手ニ持テ釜物ナリ
- 一 竹輪ハ何ノ度変ニテモ客ノ方ニ竹ノメヲムケテ釜ナリ  
亦柄砂引ナリニスチカイニモ釜是スクノ置合客ノ方

メヲ釜ハフタ釜ノスク也柄砂ハ又柄砂ノスク也但シ風  
炉臺子一臺中目ニテハ我茶ニ成ス洞戸ノ内ニテハ柄砂  
引ニカケテハ竹ノメ外ハ見ルヤウニ釜物トテ沙意也

- 一 シヨケト云蓋ニ釜ハ五徳ノ隻ナリ世釜合ハ凡ヲ上ニナシテ  
一本前ニ釜テ持出兼立ル時凡ヲ下ニナシテ客ノ方ニ  
足一本ニ釜仕テハモトノコトク凡ヲ上ニナシテ其候  
モ不若ハ又徒ヲカクレカト云人ヨリ古人ニ尋ハカ  
クレカトハ不及問ハシヨケトハ波ナレハカクレカト云

七ノハ別ニパール園由リ作

一ホヤ香炉ヲ蓋蓋ニ用言ハ付ハ如常蓋ヲシテ持出  
兼立ル内右ノ子ニテ定座ニナラシメテ蓋ヲ則右  
ノ手ニテアヲノケテ重テ柄杓ヲシテ取蓋ハ亦  
本ノコトク蓋ヲシテ持入也但シ勝手ニテ袋棚ナトニテ  
能物也教考屋ハ如何トナ

### 洞戸手茶ノ事

一洞戸ヨリ茶入茶碗取リ出スハ取子ニテ一度ニ取ハ悪友作

先茶入ヲ取リ出シ洞戸柱ノ先カリニ水指ノ取ニシテ  
茶碗ヲ取リ本座ニ置テ茶入ヲ置合ハ亦茶入ヲ洞戸ノ  
取リ出シ本座ニ置テ茶碗ヲ取茶立ルハ亦取ニテナリ  
但足ハウス茶ヲ立ル時ノ事トナ

一コイ茶仕旦テ取リシテ水指上ニ茶入茶碗取中ニ  
二ツ並其間ノ先ニ蓋ニシテナラカトワニ取蓋ニテ柄杓  
ハ釘ニカケテ茶入ハ客ノ茶ニテ茶碗ニ蓋ニシテ取  
テシテナリナラカトワニ取事ハ袋棚卓ニシテ取

一 洞戸ノ内ノ水指ウス茶仕舞ルテハ膳手（取込ムカ茶  
但老人ノ十トハ洞戸ニ入、茶ヲモテト申

一 コイ茶仕舞テ水指洞戸ニ入柄杓蓋茶常ノコトク  
汀ニカケ蓋ニ並其外ニ並カ茶碗柄ニワアラハ蓋ニ並  
活濤子ヲ互ル炭取申十トハ茶ヲ炭膳手（持テ互  
別カタクテ持出洞戸内ノ水指茶（引出シ水ヲ  
ツキテ居十カラ斤口ヲ膳手（出シ水指ヲ本座（並  
合洞戸ノ内ノ茶碗ヲ取リテ膳手（持入テ茶碗ヲ

アラタメウス茶中ニ仕込壺ノ物、ウス茶ヲ入テ二及  
飯子ニ持出並合席ノ互也ニ並持込茶碗ヨリ茶入  
少高ク引込襷メ持テ引下ニ並モ茶碗ヨリ下ニ並茶  
入ヲ引込並申ト申

一 茶立仕舞ニ水指ノ前ニ並ハワ子也洞戸柱ノ先ニ並コト  
モアリト申

一 初座ニ並合タル香箱茶ニ柄杓蓋ニ並茶立仕舞テモ  
茶ノコトクニ並モテノナリト申

袋棚手茶ノ夏

一 茶立ハトテ茶入茶碗棚ヨリ取りラロシ水指ノ茶ニ  
 茶ハ常ナリ中ノへ夕テノ板ヲ茶碗ノ内角ヲ合テ  
 茶テ丈ヨリ三日間ヲ茶テ茶入ヲ茶事一秘事ノ  
 但棚ヨリスクニ茶碗ヲ茶立ハ所ニ茶ニ茶入ヲトリ  
 茶ニテキンシテスクニ水指ノ茶ニ茶立ハルモ茶臺子ノ  
 三ツ組ノコロニテ是カ能トシテ也初後同形テ也  
 一 フクサ緒ヲ茶立ハ茶テニワムスヒ羽帯ナトテハ

其上ニオス干カイニメ絡メルフクサヲモメセカケテ茶  
 夏モアリ是ハ但リ立ニ自然ニ仕夏也ト云

一 茶立ハ時乃具棚ニ茶ハ茶研ハ茶中茶入ノ蓋ヲ茶也  
 袋ノアケ茶中棚ニ茶ニ茶袋ノ上ノ右ノハニ茶カ程茶但  
 茶入ノ袋一ノ上ノ棚ノ左ニヨセテ茶カ右ト云  
 一 袋棚ニテ茶立ハ時蓋茶ハ一疊ノ内ニ茶テ能ト云  
 一 事一袋棚ニカキリテノ夏ト織部ハ由ウカニ茶中ハ  
 一 ツリモノカケハツシノ夏茶上テハ先左ノ膝ヲ茶

同左ノ手ヲアヲノケテツルヲノセテ互タル膝ニテノ手  
ヲ付添テ右ノ手ニテコクサリノカギヲハツシ釜ノ底  
炉フチニツカへサル程引上テコクサリノカキヲカケ  
テ其手ニテツルヲニキリ右ノ大指ニテカキノ頭ヲ押  
へテハツシテ釜ヲ上紙ノ上ニ置テ左ノ手ニ取り代客  
ノ方ノツルヨリハツシテ釜ノトヲリノ強ニ互カケテ  
互クサリノトヲツロへコカキヲカケテ置カケテ  
又時クサリノタルマサルヤウニスルモノ之釜ヲカケテ時ハ

右ニ釜アケテ時ハツクサリノ長サ短サゲテカキヲ前ニナ  
ヲシテツルヲ左ニテ取り客ノ方ヨリツルヲカケ左ノ手ニ  
テツルニカケ別ニテツルトクワントノ間ニ指ヲカケ右ノ  
手ニテツルノ中ヲ持テクサリニカケ置テ釜ノヒツミカ  
タサカリヲヨク見テ左ノヒサヲタテ左ノ手ニテツルノ  
中ホトヲ時テ右ノコトクノ手ノ腹ニセテヒサニ手ヲ付  
テクサリヲハツシ能キホトニサケ持カタメテコクサリヲ  
カケテ熱別クサリニテモ自在ニテモ釜ヲ帰クテ

テモウハクナスヘニカケパーモノナリ

一自在モクサリ同前ノカケハツシナリ但カキヲ又カ  
ケ炉脇ノ邊ニ引カケテモ並自在竹ノ内ヲシユミ  
テモ並赤ヌキテ勝手ノ方ノ邊キハニタト並ニ並  
モアリソルノアイシライクサリナトモ右同前トナ  
一自在ニテムカシハ釜カケヲロシノ云ハシラカストナ  
トナリ

炭ノ置様ノ夏

一炭ノ置様心持ノ事冬ノ内並キノ物ナトハ初ノ炭ノ  
時火ヲツキヒロケテ灰ヲモサノミカケス炭ノセウヲモ  
サシテカクサス大炭ニ並物ナリ後ノ炭ノ時ハ炉中念  
ヲ入仕並炭ノセウヲモ不殘灰ニテカクシカロク並物ニ  
暖氣ノ時炭タツサンニ入テモ春夏風炉ニモ炭ニ  
一灰ヲカケテ並並又モアリソノ時分ト火ノ炭入テ並  
モ炭ニ灰ヲカケテ並並モアリ茶湯不仕時モ炉中  
ヲソ炭入テ並並也風炉モ同前トナリ

一 炭ノ最極ニ定タル事ハ又純ノ是一ツアル方ハ是也  
 ヲ右ニ成たたる成トモ是ノ外ハ一ト出メ最物ノ是ナ  
 ラヒ也 惣列 炭ハイツカサル極ニクワロキタル極ニカタ  
 ヒツミナクカタヒクナキ極ニメスクニモ角カケテモ最  
 テクルシカラス上ノアイニライニテツリ合ヲナラスニ  
 大炭ヲ中ニスグニ最ニハ出来ス物ナリ一方ハ考セテ  
 白炭ニテモ最炭ニテモツリ合テロクニナス事トナシ  
 一 白炭ニテモ最炭ニテモユカニタル炭ヲハカリテ外ハ

ナスカ右方ノハニソリタル所ヲ外ニナスナリ内ハナセ  
 ハ丸クナリテアミ、炭ハリウゴナリニ中セバニ最テ最炭  
 ノタイテイハ但リヲロクニカタヒロナキヤウニツリ合カン  
 ヨリニテ言上ヲナラシロクニト心得テハスノコカキタル極ニ  
 シテ見ニクシトカク中ヒクキヤウニ最カ右トナシ  
 一 白炭ハアイニライツリ合亦ハ次メナトカクスニ用白炭  
 一 ツツハサムハ最極ニ最ツモ一度ニハサムカ右トナシ  
 一 炭ナラスニ下火ヲアナタコナタニ余リヨセノケスルハ



ニキナリキ間ヲ不入不葉ツスラト滞リナ  
入炭葉不葉ニカマワス並復カ否

一炭不葉内ナルハ大炭ヲ又徳ノ友是ノ内ニ並去申ニ  
横ニメ並事ナリ不出来ナル物之立ニハ不並物ナリ  
友是ノ内ニ並ハ内セハノ成ル去申ニ大炭並ハ  
友方ニ小炭ヲ並テ不叶ナハハ先茶テ大炭ヲ  
ハサニテイヨクアシクハ大炭ニ持セハハカワセウニ  
ナリテ急要也亦白炭方ニ並給ノ上並ノ扱ニ

仕モ程悪舗ナリ手ヲ取メ並ハアシキ人

一炭ノ組換共人ノ並付タルヲクム故不定ハ但及ク  
クニテ客ノ所望ノ時ハ足打紙ヲシキテ炭ヲ組  
テ出スハ見事ニクマヌモノナリ炭並人ニブシワ  
ケニナリトヤハ

一我並炭ハ右エタル炭ヲクミ入炭ノ上ニ火着クワシ  
ハ定タル所ニ並モノナリ香箱羽帚ト曰ハハ並ニ更  
ハ不並ハ但時ヨリニ並並テモ不若火着ハ教

不入トモ云由ル

一炭持出並吹炉フ千ヨリニ寸巾間ヲ並先並  
釜ノ通ニ並毎年ニテ持出高スクニ並テ左右何方  
成トモ抄廻シ炭入ノ系有方ヲ密ノ方ニ廻メス千カ  
イニソ並モノナリ炭入凡キ凡炭火著ニテ互横有イ  
ロリフ千スクナルソバニ並灰ヒワマセ並揚之風炉ニテ同  
炭は兼テモ右同火箸羽帚炭入ノ上ニ並トモ  
ツミ成ニシテ取並事也トル

一壺盧サワリトテ炭並中ニ炭ヲタツ子トテ荒ク  
カラクトアセカノサ又モノ也トル

一教寄ノ時密ニ炭取並セ又揚之但考人カ切若ノ人ニ  
挨拶ニ可並ルモトル

一余所ニテ炭並中ニ灰ヲナヲサス其候炭ヲ並ガ各但  
ムサキ取ハ灰ヲカクルカ能トル

一火ソコハ炭並人ニトラセタルカ吾我膳子ニ合ルヤウニ  
火ヲ残ス候

一 後ノ炭ヲサメ。至炭コロヒ不<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>扱。至物ナリ熱別<sub>レ</sub>又  
フナキ取。白炭至<sub>レ</sub>ハキトクナル取。居タルトテ養<sub>レ</sub>法  
中<sub>レ</sub>トモニ毎<sub>レ</sub>公ハ沙嫌<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>来<sub>レ</sub>コロヒ不落<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>  
ヲサメノ炭ハ猶<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>不<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>取。至事ナリ若<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>其  
候<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>テ余ノ炭ヲ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>落<sub>レ</sub>タル炭取<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>又<sub>レ</sub>扱  
ナリトノ御意ナリ

一 炉。薰クべ<sub>レ</sub>炭ノ<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>然<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>ヒカノ<sub>レ</sub>心<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>力<sub>レ</sub>吉<sub>レ</sub>伽<sub>レ</sub>羅<sub>レ</sub>ハ<sub>レ</sub>炭  
ノ上<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>力<sub>レ</sub>各<sub>レ</sub>一度<sub>レ</sub>又<sub>レ</sub>ヤウ<sub>レ</sub>火<sub>レ</sub>遠<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>近<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>二<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>力

古ト<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>

一 寒<sub>レ</sub>氣ノ朝<sub>レ</sub>ハ<sub>レ</sub>イ<sub>レ</sub>カ<sub>レ</sub>モ<sub>レ</sub>大<sub>レ</sub>火<sub>レ</sub>炭<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>釜<sub>レ</sub>ヲ<sub>レ</sub>カ<sub>レ</sub>ケ<sub>レ</sub>ス<sub>レ</sub>是<sub>レ</sub>エ  
法<sub>レ</sub>寄<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>手<sub>レ</sub>ヲ<sub>レ</sub>温<sub>レ</sub>メ<sub>レ</sub>ラ<sub>レ</sub>レ<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>仕<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>有<sub>レ</sub>リ<sub>レ</sub>客<sub>レ</sub>モ<sub>レ</sub>ウ  
カ<sub>レ</sub>ワ<sub>レ</sub>ス<sub>レ</sub>ア<sub>レ</sub>タル<sub>レ</sub>事<sub>レ</sub>之<sub>レ</sub>能<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>法<sub>レ</sub>釜<sub>レ</sub>取<sub>レ</sub>カ<sub>レ</sub>ケ<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>客<sub>レ</sub>ヨ<sub>レ</sub>リ<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>  
カ<sub>レ</sub>否<sub>レ</sub>炭<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>ガ<sub>レ</sub>レ<sub>レ</sub>モ<sub>レ</sub>今<sub>レ</sub>席<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>又<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>キ<sub>レ</sub>首<sub>レ</sub>ハ<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>今<sub>レ</sub>之<sub>レ</sub>度<sub>レ</sub>  
必<sub>レ</sub>置<sub>レ</sub>タル<sub>レ</sub>ガ<sub>レ</sub>古<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>申<sub>レ</sub>作

結行

101-102

一、...

...

...

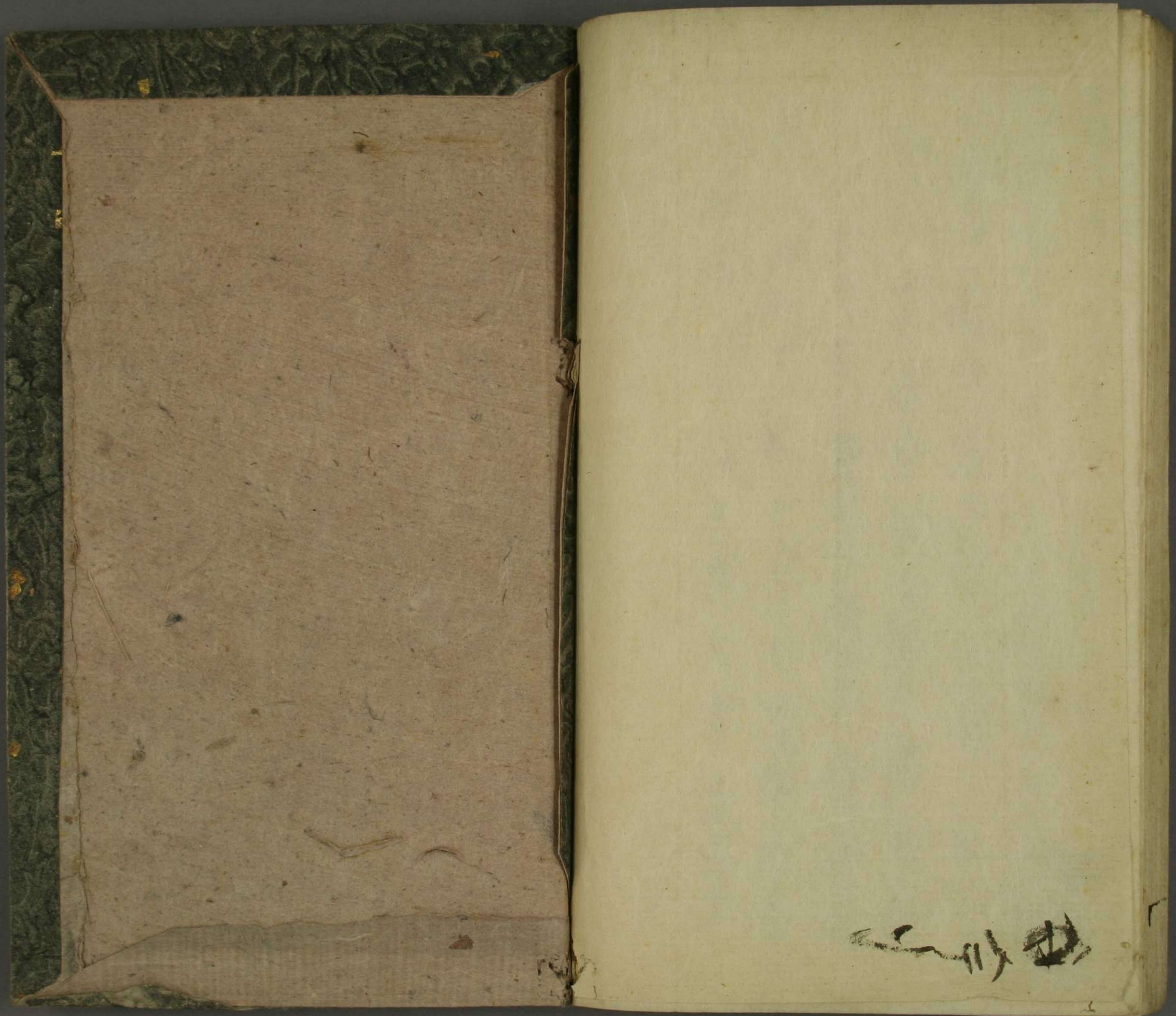
...

...

...

...

...



L. 113 12

